日時	平成 30 年 9 月 27 日(木) 15 時 40 分から 16 時 20 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<ul><li>(1) 光が丘図書館(以下「光」)</li><li>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(3)事業統括係長、子供事業統括係長</li><li>(2) 関町図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)(以下「関」)</li><li>関町図書館長、同館業務従事者(2)本社スタッフ(2)</li></ul>
内容	施設管理について (光)視聴覚室および会議室の施設貸出し実績について (関)8月は夏休み期間中のため、定期利用されている団体の利用が減ったが、9月は通常月の施設貸出し数に戻っている。 (光)館内サイン類の改善状況について (関)昨年度は、入口を入ったところに館内全体図、一般コーナー、こどもコーナー、ティーンズコーナーに、それぞれのコーナーの書架案内図を設置した。今年度は、4月から6月にかけて書架の側面サイン、書架内の差込みサインを設置し、7月は一般コーナーの書架案内図を改訂した。8月はこどもコーナー、ティーンズコーナーの書架案内図を改訂する予定だったが、夏休みの繁忙により遅れている。OPAC(利用者用検索機)から書架に向かわれる方への案内表示は、今後行っていきたい。
	一般事業について (光)「関町図書館 本の修理教室」の参加者による修理ボランティアについて (関)昨年度、本の修理教室の参加者から修理ボランティアの募集について問合せがあ り、今のところ募集はしていないと回答した。10月に実施する本の修理教室の参加者への アンケートで、修理ボランティアへの参加意向を確認した上で、改めて区に相談をしたい。 (光)地域資料コーナーの特集展示「東京オリンピック 1964-2020」について (関)東京オリンピックが開催された 1964 年頃の東京の写真を区民情報ひろばからお 借りし、パネルを作って展示した。展示期間は、7月24日から9月24日までである。オ リンピック関係の特集展示は、一般、視聴覚、児童でも7月24日から8月26日まで実施 した。来年度も実施する予定である。 (光)次回は、オリンピック・パラリンピック担当課の作成したパンフレットやポスターも活用するとよい。
	児童・青少年サービス事業について (光)7月実施の「図書館であそぼう ボードゲームの日 < 2 回目 > 」について (関)参加者の反応は好評で、前回の参加者の多くが今回も参加されていた。読売新聞 から取材申込みがあり、事業開催日にスタッフと参加者へのインタビューが行われ、9月 14 日の「今どき図書館」に記事が掲載された。 (光)8月実施の「暗やみ本屋ハックツ in 関町図書館 2018 夏」について

(関)暗やみ本屋ハックツは、上石神井を拠点に青少年と本の出合いを創出する活動をしている団体である。大人から寄贈されたメッセージ付きの本を、若者が暗やみの中で懐中電灯を片手にメッセージを読みながらハックツする場を提供している。昨年度、当館からお声掛けし、3月に「暗やみ本屋ハックツが関町図書館にやってくる!」を図書館の本を貸出しする形で実施した。今回も、過去のハックツで使われたお薦め本とコメントの展示、今回ハックツに使う本と本に付けるコメントの募集を行った。また、今年度は新たに中高生世代の方に運営側に参加していただく企画として、会場のデザイン、飾り付け作成、設営を行うワークショップを行った。

(光)8月実施の「夏休みチャレンジガチャガチャ」について

(関)ガチャガチャのカプセルの中身は、「読んでみよう」「やってみよう」「行ってみよう」をコンセプトにした、青少年向けの読書感想文や自由研究に役立つ本、博物館や美術館等を紹介したリーフレットである。1か月間の設置で延べ609人の利用があり、大盛況だった。今回は、利用のされ方や反応を常時確認できるカウンターにガチャガチャを設置した。青少年だけでなく子供の利用も多く、家族や仲間とお互いに出たものを見比べる様子が見られた。青少年向けと考えていたが、子供を中心に大人からも関心を寄せていただけることがわかったため、今後の企画に生かしていきたい。

(光)調べる学習コンクールの学校へのアピールについて

(関)全生徒に案内を配布し、作品の募集を行った。学校の宿題になっているものも多く、宿題を提出した後の9月後半に応募作品が届きはじめている。

(光)学校支援について

(関)夏休みに学校図書館を開館する学校については、学校の要望により、開館日に支援員が勤務に当たれるよう日程調整をした。学校図書館開放を行っている学校は、夏休み期間中の開館日数が多いため、夏休みを意識した装飾、展示コーナーを作成した。

その他

- (光)指定管理開始から1年半経過したが、業務の運営状況は。
  - (関)運営が軌道に乗ってきたため、貸出数やサービスの向上に向けて、現状分析と対策に注力していきたいと考えている。
- (光)レファレンス事例の蓄積および共有について
  - (関)レファレンス記録シートとレファレンス申込書をファイリングしている。有用なレファレンス事例の蓄積および共有は、業務端末(ELCIELO)への入力を行うようにしていく。
- (光)資料の収集候補の抽出について
  - (関)毎週、選書会議により収集候補を抽出している。区の審査の結果、収集の対象外となった資料については、選書会議の場で共有、検討、学習を行っている。区の判断と候補抽出の意図に大きなズレがある場合は、区に確認をとり意思疎通を図っている。
    - (光)区と連携を密にしてノウハウを蓄積してほしい。
- (光)ティーンズコーナーの書架に一般書として収集した資料を置いていたが、改善状況は。 (関)在架資料は、全て一般書架に移動した。貸出中の資料は、返却され次第、装備と 別置記号データを修正し、一般書架に移す。該当資料のリスト確認は、今月中に完了する。